

山行記録

北摂、千丈寺山

年 月 日	2020年2月3日
天 気	晴れ時々曇り
集合場所・時間	JR 芦屋 8.30
参加人数	14名
歩行時間・距離	2時間40分、5.0km+4.0
費 用	1,720円

コースタイム

西宮北口 8.51⇒宝塚⇒三田駅⇒乙原口 10.04～てんぐの森（体操）10.15/10.30～森のレストラン 11.00～荒神さん 11.15～松住権現 11.25～北千丈寺山～松住権現～千丈寺山（お昼）11.57/12.25～展望台 13.25～ザレ場～北浦天満宮 13.40/13.55～千丈寺湖畔～広野駅 14.45/15.04⇒宝塚⇒西宮北口 15.50

感想

中国、武漢で発生したコロナウイルスは日ごとに増え、感染者 14,000 人、死者は 300 人を超え、世界中に広がっており今後の状況が心配されます。2月最初の例会は北摂、「千丈寺山」が計画されました。少し寒い朝ですが2月にしては暖かい日になりそうです、

西宮北口、宝塚、三田駅で皆さんが合流し14名が集まりました。三田駅からバスで乙原に向かいます。乙原口で下車、10分ほどで登山口の「てんぐの森」にきました。準備体操を済ませスタートします、登山道は丸太のステップ等で整備され途中には案内の看板もあり順調に上りますが、結構厳しい登りが続きます。途中「森のレストラン」「炭焼き跡」等の面白い所があります。稜線上の「松住権現」への最後の登りは更にきつく皆さん汗を一杯かき登り切りました。此处には氏神「松住権現」が祀られ地元の皆さんがお正月、及び折に触れ参拝に来られてるようです。

「松住権現」で一息入れた後少し北の「北千丈寺山」に上り、皆で記念写真を撮った後「松住権現」迄戻り千丈寺山に向かい15分ほどで頂上に到着しました。全員で写真を撮った後頂上下の広場でお昼とします。ここ北摂、千丈寺山は589mと高さはありませんが、全山落葉の冬の自然林は中々の趣を感じます。登りはかなりきつい道が続きましたが、後半の「松住権現」から千丈寺山、北浦に続く稜線には途中に一部急な下り、ザレ場がありますが、稜線上から見た北摂の山々の景観は素晴らしく、皆さん十分楽しんで頂けたと思います。千丈寺山から1時間10分程で今日の終着地、北浦天満宮に13.40到着しました。此处で一息入れゆっくりしますが、バスの時間迄1.00時間ほどありそれなら「広野」駅まで歩こうということになり「千丈湖」湖畔を歩き1.00時間程で「広野駅」到着しました。今日の最後は予定外の徒行となりましたが、天候にも恵まれ北摂の冬の楽しい山行となりました。

以上